

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 秋川牧園

コード番号 1380 URL <http://www.akikawabokuen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 秋川 正

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部次長

(氏名) 原田 良人

TEL 083-929-0630

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,107	2.7	△50	—	△31	—	△37	—
25年3月期第2四半期	2,053	△1.0	△35	—	△27	—	△39	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △36百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △41百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△8.90	—
25年3月期第2四半期	△9.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	3,736	1,269	34.0	304.18
25年3月期	3,960	1,318	33.3	315.85

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,269百万円 25年3月期 1,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,420	3.0	38	—	60	39.2	25	35.6	6.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	4,179,000 株	25年3月期	4,179,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	5,638 株	25年3月期	5,638 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	4,173,362 株	25年3月期2Q	4,173,362 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国の経済は、政府の経済政策や金融政策等の効果により、円安・株高が進み、企業収益や個人消費に一部改善がみられました。しかしながら、新興国経済の減速、米国金融政策等の下振れ懸念などもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、消費者の根強い低価格志向が継続してきた経過にありますが、景気の回復が見える中で、品質志向、健康志向への回帰が見られ、今後が期待されるところです。

一方当社では、安心・安全な食の市場の成熟化が進むことを早くから予測し、食の安心・安全のさらなるレベルアップと、新時代の健康提案に向けての研究開発、情報発信、栄養提案などに取り組んでまいりました。今後、当社の商品開発や事業展開において大きな力になるものと考えております。

このような状況の中、当社の主たる販売先である産直型の生活協同組合及び宅配会社に対する主力の鶏肉の販売は、前年同期と比べ減少したものの、宅配事業の会員数増加による販売の伸長で、全体の売上は増加いたしました。利益面につきましては、宅配事業の売上増加や、鶏肉一次処理の歩留り率の向上等の増益要因がりましたが、飼料を中心とする原材料価格の高騰や、鶏肉の販売減少の影響等により減益となりました。なお、当社グループの売上は、鶏肉等の需要が秋から冬にかけて多くなるため、利益の大半が下半期に発生する傾向があり、当期につきましてもその形で推移するものと見込んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、21億7百万円（前年同期比2.7%増）、営業損失は50百万円（前年同期は35百万円の損失）、経常損失は31百万円（前年同期は27百万円の損失）、四半期純損失37百万円（前年同期は39百万円の純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（産直畜産事業）

主に産直型の生活協同組合及び宅配会社へ販売している鶏肉、冷凍加工食品、鶏卵等で構成される産直畜産事業につきましては、主力の鶏肉の販売は前年同期を下回りましたが、冷凍加工食品及び鶏卵の販売が前年同期を上回ったため、売上高は微増となりました。利益面につきましては、飼料を中心とする原材料価格の高騰と、鶏肉の販売減少により減益となりました。

この結果、産直畜産事業の売上高は、16億90百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益は91百万円（前年同期比22.3%減）となりました。

（総合宅配事業）

当社の食品を中心に会員宅に商品をお届けする会員制宅配事業「スマイル生活」につきましては、全国向けの宅配の会員数が首都圏を中心に伸長したことにより、売上高・利益ともに増加いたしました。

この結果、総合宅配事業の売上高は、3億44百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は0.2百万円（前年同期は10百万円の損失）となりました。

（牛乳製造卸売事業）

牛乳や乳製品を生産、販売している牛乳製造卸売事業につきましては、新容器による量販店での販売展開が順調に伸長し、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費の増加により前年並みとなりました。

この結果、牛乳製造卸売事業の売上高は、29百万円（前年同期比14.7%増）、営業損失は11百万円（前年同期は9百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、2億24百万円減少し、37億36百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億59百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億75百万円減少し、24億66百万円となりました。これは主に短期借入金1億35百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ48百万円減少し、12億69百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月17日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	711,247	551,915
受取手形及び売掛金	499,474	498,549
有価証券	120,549	120,555
商品及び製品	75,541	72,787
仕掛品	295,245	289,846
原材料及び貯蔵品	68,225	61,190
繰延税金資産	18,915	20,702
未収入金	157,331	168,691
その他	29,929	30,177
貸倒引当金	△1,043	△947
流動資産合計	1,975,416	1,813,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	648,960	631,564
機械装置及び運搬具(純額)	219,146	217,591
土地	791,203	792,923
建設仮勘定	18,893	17,692
その他(純額)	89,780	94,299
有形固定資産合計	1,767,984	1,754,071
無形固定資産		
のれん	64,639	57,980
その他	13,289	11,059
無形固定資産合計	77,929	69,039
投資その他の資産	138,844	99,575
固定資産合計	1,984,758	1,922,686
資産合計	3,960,174	3,736,155
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	395,024	371,746
短期借入金	1,154,947	1,019,413
リース債務	12,344	11,695
未払法人税等	15,712	9,954
賞与引当金	20,200	40,578
その他	214,545	201,240
流動負債合計	1,812,773	1,654,627
固定負債		
長期借入金	521,727	498,805
リース債務	38,062	35,524

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
繰延税金負債	22,559	22,449
退職給付引当金	193,447	204,288
役員退職慰労引当金	53,416	51,006
固定負債合計	829,213	812,073
負債合計	2,641,986	2,466,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	554,541	554,541
利益剰余金	46,928	△2,769
自己株式	△3,573	△3,573
株主資本合計	1,312,047	1,262,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,141	7,105
その他の包括利益累計額合計	6,141	7,105
純資産合計	1,318,188	1,269,453
負債純資産合計	3,960,174	3,736,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	2,053,259	2,107,907
売上原価	1,624,402	1,688,173
売上総利益	428,856	419,734
販売費及び一般管理費	464,589	469,934
営業損失(△)	△35,732	△50,200
営業外収益		
受取利息	658	824
受取配当金	705	753
補填金収入	17,139	22,946
その他	3,403	3,624
営業外収益合計	21,906	28,148
営業外費用		
支払利息	13,264	9,855
その他	51	52
営業外費用合計	13,315	9,907
経常損失(△)	△27,141	△31,959
特別利益		
固定資産売却益	1,502	1,027
受取保険金	2,297	480
補助金収入	—	1,677
特別利益合計	3,799	3,185
特別損失		
固定資産売却損	312	370
固定資産除却損	2,368	835
災害による損失	2,850	—
固定資産圧縮損	—	1,677
特別損失合計	5,530	2,883
税金等調整前四半期純損失(△)	△28,872	△31,657
法人税、住民税及び事業税	8,481	7,914
法人税等調整額	1,669	△2,393
法人税等合計	10,151	5,520
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△39,023	△37,178
四半期純損失(△)	△39,023	△37,178

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△39,023	△37,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,086	963
その他の包括利益合計	△2,086	963
四半期包括利益	△41,109	△36,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△41,109	△36,214

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△28,872	△31,657
減価償却費	128,911	123,737
のれん償却額	6,659	6,659
貸倒引当金の増減額(△は減少)	87	△95
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,304	20,377
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,721	10,841
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,429	△2,410
受取利息及び受取配当金	△1,363	△1,577
支払利息	13,264	9,855
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,189	△657
有形固定資産除却損	2,368	835
売上債権の増減額(△は増加)	57,041	925
たな卸資産の増減額(△は増加)	△28,616	15,542
未収入金の増減額(△は増加)	△4,791	△11,360
仕入債務の増減額(△は減少)	1,409	△23,277
補助金収入	—	△1,677
固定資産圧縮損	—	1,677
その他	△15,200	△18,165
小計	154,162	99,571
利息及び配当金の受取額	1,366	1,577
利息の支払額	△13,116	△10,218
補助金の受取額	—	1,677
法人税等の支払額	△23,305	△7,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,107	84,939
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△137,349	△106,915
有形固定資産の売却による収入	2,758	2,633
有形固定資産の除却による支出	△2,105	△49
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	50,000
貸付けによる支出	△1,880	△8,506
貸付金の回収による収入	6,125	3,934
ソフトウェアの取得による支出	△290	△441
差入保証金の回収による収入	—	110
その他	△5,615	△6,866
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,355	△66,100

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△130,000
長期借入れによる収入	200,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△93,595	△128,456
配当金の支払額	△12,295	△12,322
その他	△7,453	△7,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	86,656	△178,164
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	67,408	△159,325
現金及び現金同等物の期首残高	753,503	731,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	820,911	572,381

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	産直畜産	総合宅配	牛乳製造卸売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,678,487	312,346	26,105	2,016,939	36,319	2,053,259
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,075	1,363	31,675	86,114	122,654	208,769
計	1,731,563	313,709	57,781	2,103,054	158,974	2,262,028
セグメント利益又は損失 (△)	118,153	△10,944	△9,834	97,374	△6,508	90,865

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、牛乳宅配事業及び物流部門等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	97,374
「その他」の区分の利益	△6,508
のれんの償却額	△6,659
全社費用(注)	△119,939
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△35,732

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	産直畜産	総合宅配	牛乳製造卸売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,690,247	344,336	29,954	2,064,537	43,369	2,107,907
セグメント間の内部売上高 又は振替高	59,665	1,337	30,879	91,882	125,256	217,139
計	1,749,913	345,673	60,833	2,156,420	168,626	2,325,046
セグメント利益又は損失 (△)	91,797	227	△11,550	80,473	△5,280	75,193

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、牛乳宅配事業及び物流部門等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	80,473
「その他」の区分の利益	△5,280
のれんの償却額	△6,659
全社費用(注)	△118,734
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△50,200

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。